

秦野峠林道の観光ルート化の進捗状況を問う



質問者
中野 博 議員



松田と山北を繋ぐ秦野峠林道

- ① 観光立町を目指し、寄地区の活性のためにも、秦野峠林道の観光ルート化は、大変重要な計画であると思います。
- 山北町からの提案を受け、当町議会からも2名の委員が選出されました。が、その後の進捗状況は。

- ② 寄付等を受けた湯の沢地区の旧田中邸の跡地利用計画は。

A

松田の活性化に繋げたい

回答（町長）

- ① 山北町より秦野峠林道を緊急避難路、観光資源用道路に位置づけ、地域の活性化を図るうついう提案があり、今後、仮称「山北町及び松田町による秦野峠林道に関する広域連携協議会」を立ち上げる予定である。
- 2020年には、新東名が開通し、近くにスマートインターチェンジができる、観光立町を目指す

- 松田町は、平成15年2月に日本鉄道建設公団から、住宅開発の一環として庶子地区の土地約14000坪を購入し、9500坪を小田急不動産へ売買し住宅分譲が行われました。
- しかし、残った2ヶ所の土地は、12年以上も塩漬け状態にあります。この未用地の活用について、お伺いします。

- ① 砂利線跡地 420m 購入当時は、周辺の住宅開発のため道路整備という方針でしたが、立ち消えとなっています。城山と中里が常光沢で分断されていますので、明日に繋がる橋を架けて、さくら保育園手前の1号線までを町道として整備する考え方について。
- ② 左岸用水吹上げ隣接

松田町でも、寄地区の活性化、観光客誘致、おもてなし政策の一環として重要であると考え、両町連名で、県議団及び県知事に「平成28年度農林業施策予算に関する要望」を行つた。

② 7月に寄付申出を頂

- ① 砂利線跡地 420m 購入当時は、周辺の住宅開発のため道路整備とされたが、立ち消えとなっています。城山と中里が常光沢で分断されていますので、明日に繋がる橋を架けて、さくら保育園手前の1号線までを町道として整備すれば、周辺の未用地の活性化に繋がる。
- また、常光沢に橋を架け砂利線跡地と一体的な

- ① 砂利線跡地を生活道路として整備すれば、周辺の未用地の活性化に繋がる。あるが、それでは、簡易な公園としての利用を含め、地元の方々と相談させていただき、要望を伺い対応していくたい。

庶子地区の土地利用を提案、常光沢に明日へ繋がる橋を！

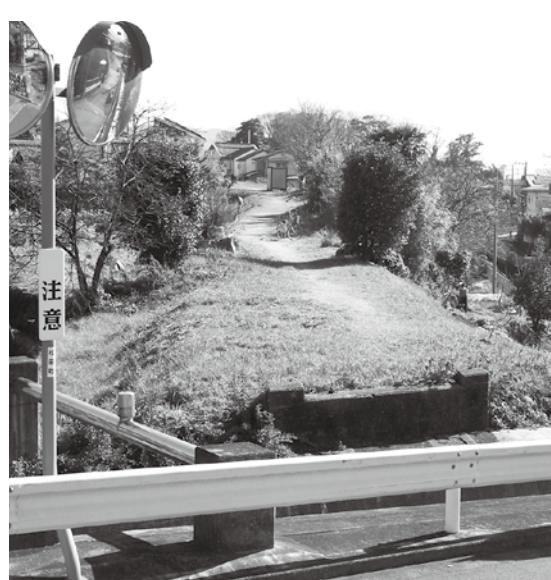


質問者
田代 実 議員

地 300m 堤防道路と小田急分譲地に隣接する土地を、公園として整備し地域住民に開放する考えについて。

② この土地は当初、酒匂川親水広場利用者のために、トイレスやシャワーを備えた管理棟を予定していました。

しかし、広場から遠いので、できるならば近くの土地と交換し、管理棟を整備したいという考え方があるが、それでは、簡易な公園としての利用を含め、地元の方々と相談させていただき、要望を伺い対応していくたい。



道路整備で利便性向上を(砂利線跡地)